

# 【決算表のお詫びと訂正】

平素より「消防広報誌なかきた」をご愛読いただきありがとうございます。

本書、消防広報誌なかきた 41 号の 4 ページにおきまして、決算表の歳出決算内に誤りがありました。

読者、関係者の皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、謹んでお詫び申し上げます。

誤植内容は下記のとおりとなります。

### 平成30年度消防決算について

平成 30 年度の決算額は歳入が 506,811 千円、歳出が 500,684 千円であり、前年と比べると歳入が△ 13,530 千円の 2.6%減、歳出が△ 13,642 千円の 2.7%減となった。

実質収支は、6,127 千円で 111 千円の黒字となった。財政調整基金では 952 千円の取り崩しがあった。歳出予算額減の要因としては、平成 30 年度において退職手当特別負担金の歳出に該当する職員がいなかったことが主な要因であり、歳入についても同様に退職手当特別負担金の歳出に該当する職員がいなかったことによる構成村からの負担金減が主な要因である。性別にみると、補助費と扶助費で増がみられたが、その他については減となっており、前年度に比べ歳出全体としての減額となった。

(単位：千円)

歳入 決算	平成30年度 決算額A	平成29年度 決算額B	増減額 C=A-B	増減率 C/B×100	構成比 A/歳入合計
分担金及び負担金	486,308	494,538	△ 8,230	△ 1.7	95.95
使用料及び手数料	421	536	△ 115	△ 21.5	0.08
国庫支出金	291	0	291	皆増	0.06
県支出金	0	0	0	0.0	0.00
財産収入	3	6	△ 3	△ 50.0	0.00
繰入金	952	952	0	0.0	0.19
繰越金	6,016	11,613	△ 5,597	△ 48.2	1.19
諸収入	12,820	12,696	124	1.0	2.53
地方債	0	0	0	0.0	0.00
<b>歳入合計</b>	<b>506,811</b>	<b>520,341</b>	<b>△ 13,530</b>	<b>△ 2.6</b>	<b>100.00</b>

  

歳出 決算	平成30年度 決算額A	平成29年度 決算額B	増減額 C=A-B	増減率 C/B×100	構成比 A/歳出合計
議会費	945	943	2	0.2	0.19
総務費	69,905	77,332	△ 7,427	△ 9.6	13.96
消防費	391,392	391,334	58	0.0	78.17
公債費	38,442	44,717	△ 6,275	△ 14.0	7.68
予備費	500,684	514,326	△ 13,642	△ 2.7	100.00
<b>歳出合計</b>	<b>536,404</b>	<b>503,152</b>	<b>33,252</b>	<b>6.6</b>	<b>100.000</b>

  

NAKAKITA 2020.03 ④

**誤)**

歳出 決算	平成30年度 決算額A	平成29年度 決算額B	増減額 C=A-B	増減率 C/B×100	構成比 A/歳出合計
議会費	945	943	2	0.2	0.19
総務費	69,905	77,332	△ 7,427	△ 9.6	13.96
消防費	391,392	391,334	58	0.0	78.17
公債費	38,442	44,717	△ 6,275	△ 14.0	7.68
予備費	500,684	514,326	△ 13,642	△ 2.7	100.00
<b>歳出合計</b>	<b>536,404</b>	<b>503,152</b>	<b>33,252</b>	<b>6.6</b>	<b>100.000</b>

**正)**

歳出 決算	平成30年度 決算額A	平成29年度 決算額B	増減額 C=A-B	増減率 C/B×100	構成比 A/歳出合計
議会費	945	943	2	0.2	0.19
総務費	69,905	77,332	△ 7,427	△ 9.6	13.96
消防費	391,392	391,334	58	0.0	78.17
公債費	38,442	44,717	△ 6,275	△ 14.0	7.68
<b>歳出合計</b>	<b>500,684</b>	<b>514,326</b>	<b>△ 13,642</b>	<b>△ 2.7</b>	<b>100.00</b>